

東三河

防

災

カレッジ

豊橋技術科学大学 社会人向け実践教育プログラム

2024年度 防災セミナーが始まります！

「いざという災害への備え」はできていますか？防災に対する心構えや知識があれば、減災が可能かもしれません。防災担当者の研修や防災の対策強化・課題探求の場としてもご活用ください。

募集要項

●募集締切

2024年10月25日(金)

●受講料 (オンライン授業)

5,000円

●受講方法

各講義の受講会場はご都合に合わせて下記の3つから選んで受講して頂けます。

- ① 現地 (本学サテライト・オフィス 他)
- ② Zoom (ライブ配信)
- ③ YouTube (録画配信)

講義毎に開催方法が異なります。詳細は講義スケジュールおよび裏面の会場欄をご確認ください。

申込方法

東三河防災カレッジのホームページよりWeb上でお申込みください。

Wix東三河防災カレッジ

防災カレッジHP



申込・詳細はこちらから

講義 [コース制：定員 各回100人]

- 01 11/07 木 『震災に備える基礎知識』
豊橋技術科学大学 齊藤大樹 教授
会場：Zoom + YouTube
- 02 11/13 水 『建物はどうやって耐震化するのか』
豊橋技術科学大学 松井智哉 准教授
会場：Zoom + YouTube
- 03 11/20 水 『海・川で発生する水災害-東三河地域を対象として-』
豊橋技術科学大学 豊田将也 助教
会場：Zoom + YouTube
- 04 12/04 水 『地域地盤特性と地盤災害』
豊橋技術科学大学 松田達也 准教授・内藤直人 助教
会場：Zoom + YouTube
- 05 12/10 火 『大地震「直後」に遠方からの十分な支援は来ません』
岐阜大学 小山真紀 准教授
会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス + Zoom + YouTube
- 06 12/19 木 『自然災害対策に必要な事業継続計画(BCP)』
東海リスクマネジメント研究会 彦坂高司 理事長
会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス + Zoom + YouTube

見学・体験 [選択制：定員 各回20人、現地開催のみ]

- 07 11/28 木 『三河港神野地区防波堤見学』
国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所
会場：国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所
- 08 12/21 土 『避難所開設訓練』
(一社)男女共同参画地域みらいねっと 小山内世喜子 代表理事
会場：豊橋技術科学大学
- 09 01/15 水 『インスタントハウス見学』
名古屋工業大学 北川啓介 教授
会場：名古屋工業大学

お問い合わせ先

豊橋技術科学大学
安全安心地域共創
リサーチセンター
TEL 0532-81-5157
E-mail kouza@carm.tut.ac.jp

主催：豊橋技術科学大学
安全安心地域共創リサーチセンター

XXX CARM



豊橋技術科学大学 社会人向け実践教育プログラム
2024年度 防災セミナー講義内容

01

地震防災

『震災に備える基礎知識』 豊橋技術科学大学 齊藤大樹 教授
会場：Zoom + YouTube

南海トラフ地震臨時情報が出されるなど、いつ大地震が発生しても不思議ではありません。講義では、地震の事を知り、正しく備える方法を皆さんと考えます。

02

耐震診断・補強

『建物はどうやって耐震化するのか』 豊橋技術科学大学 松井智哉 准教授
会場：Zoom + YouTube

建物の耐震性能って何だろう。耐震診断の方法から耐震補強の方法について解説します。

03

水防災

『海・川で発生する水災害－東三河地域を対象として－』 豊橋技術科学大学 豊田将也 助教
会場：Zoom + YouTube

2023年6月には豪雨災害により東三河地方は大きな被害を受けました。また地球温暖化の進行に伴い、沿岸域・河川域の風水害リスクは高まることが指摘されています。本講義では、東三河地方の水災害と将来のリスクについて、様々な視点から講義します。

04

地盤防災

『地域地盤特性と地盤災害』 豊橋技術科学大学 松田達也 准教授・内藤直人 助教
会場：Zoom + YouTube

地域における地盤の成り立ちや地盤特性、それに起因する地盤災害ポテンシャルを踏まえて、地震による地盤災害メカニズムを中心に解説します。

05

避難計画

『大地震「直後」に遠方からの十分な支援は来ません』 岐阜大学 小山真紀 准教授
会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィスemCampus 5階(豊橋市駅前大通二丁目81番地) + Zoom + YouTube

大きな地震が発生した場合、道路なども大きな被害を受けるため、遠方からの支援はすぐには被災地に入れません。そのため、被災直後に必要なことは「そこにいる人」でせざるを得ません。どんな事が起き、どんな事が必要になるのかを考え、備えにつなげましょう。

06

事業継続計画

『自然災害対策に必要な事業継続計画(BCP)』 東海リスクマネジメント研究会 彦坂高司 理事長
会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィスemCampus 5階(豊橋市駅前大通二丁目81番地) + Zoom + YouTube

能登半島地震では、多くの企業が事業立ち上げに苦慮し、BCPの必要性が再認識されました。当地域で発生が危惧されている「南海トラフ巨大地震」負の連鎖を少しでも少なくするためには「BCP」の推進が大事です。本講義ではいろいろな角度からBCPを見つめます。

07

水防災

『三河港神野地区防波堤見学』 国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所
会場：国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所(豊橋市神野ふ頭町1-1)

三河港湾の船上見学および講義を通じて、神野地区の岸壁および防波堤の役割や三河港の特徴について学びます。

08

避難計画

『避難所開設訓練』 (一社)男女共同参画地域みらいねっと 小山内世喜子 代表理事
会場：豊橋技術科学大学体育館(豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)

参加者はグループに分かれて、テント設営など性別や障害の有無などの多様性に配慮した避難所開設の訓練を実際に行います。

09

仮設住宅

『インスタントハウス見学』 名古屋工業大学 北川啓介 教授
会場：名古屋工業大学(名古屋市昭和区御器所町)

能登半島沖地震などで活躍したふわふわなメレンゲのような白い簡易住宅「インスタントハウス」について、開発者の北川先生のお話を聞いたあと、実物を見学します。